

大玉村・大玉村新型コロナウイルス感染症対策本部からのお知らせ

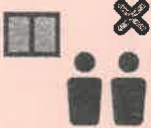
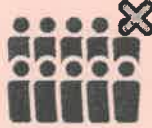





















- 福島県においては、8月頃からほぼ連日、新型コロナウイルス感染症の新規患者が確認され、非常に厳しい状況にあります。
- これまでの感染状況を踏まえれば、3密や大声をあげる環境の回避、マスクの着用、手指消毒や換気の徹底など、基本的な感染対策が非常に重要になることが分かっています。
- 村民のみなさまには、首都圏など感染拡大地域への移動は慎重に判断していただくとともに、日頃からご自身の健康観察をしていただくことや新しい生活様式の定着へのご協力について重ねてお願いいたします。

新しい生活様式の定着に、ご協力をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の拡大を防ぐためには、今後も長い期間の対策が必要です。

そのためには、私たち一人一人がこれまでの日常生活の行動を変え、「新しい生活様式」を定着させていくことが大切です。

【 新しい生活様式 】

 密閉は避ける	 密集は避ける	 密接は避ける	 正面は避ける	 移動先の 感染状況に注意	
 こまめに換気	 距離を取る	 (状況に応じて) マスクの着用	 咳エチケット	 手洗い・ 手指衛生	 出かける前に 体温測定
 熱や風邪の症状が ある場合は外出しない	 誰とどこで 会ったかメモ	 オンライン活用 (通販やテレビ会議)	 買い物は 少人数で	 電子決済の利用	 テイクアウトや デリバリー活用
 料理は 個別の皿に	 会話は控えめに	 テレワーク (在宅勤務)	 時差通勤	 自転車や 徒歩での移動	 接触確認アプリ の活用

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症対策会議から報告

村内関係団体・機関による新型コロナウイルス感染症対策会議を9月7日に開催しました。

会議では、今後の催事や行事などについては、感染症対策を講じながら出来ることから実施していくことを確認しました。

新型コロナウイルス感染症対策のための村内公共施設の利用定員については次のとおりです。

公 共 施 設 名		平常時の定員	感染症対策対応定員
改善センター	1階・ホール	300	100
	1階・保健相談室	24	12
	2階・農事研修室	40	20
	2階・農事相談室	40	20
	2階・生活改善研修室	40	20
	2階・視聴覚室	30	15
大山公民館	1階・ホール	30	15
	1階・大会議室(和室)	50	25
	2階・研修室	20	10
北部ふれあいセンター	ホール	50	25
	日本間	15	8
西部ふれあいセンター	ホール	50	25
	日本間	15	8
東部ふれあいセンター	ホール	50	25
	日本間	15	8

※聴講が主となる講演会、会話の伴う集会、飲食を伴う集会などの形態によって人数は変わります。